

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスはあと			
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年12月20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日 ～ 令和6年12月20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	20
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月7日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	PDCAサイクルで業務改善を行っている。	質の向上に向けて、毎朝、前日の振り返りを行っています。改善策などを職員間で話し合い、翌日の計画や支援に活かしています。	個々の成長段階や特性を共有し、職員間で統一した支援ができるように、コミュニケーションする時間を設け、先輩職員が助言を行っています。
2	就労系福祉サービスが身近にある。	就労移行(継続)支援事業所が身近にあり、支援スキルや道具等を共有することができ、就労支援の要素を取り入れたサービス提供をしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度は、年齢や発達段階に応じた支援をきめ細かく行うため、放課後等デイサービスを拡充します。 ・発達段階に応じて部屋や活動を分けて支援します。高学年のお子様には就労支援を取り入れたプログラムを実施します。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	フォーマル・アセスメントが定着していない。	適応行動尺度(Vineland)や社会生活能力検査を基に行動観察してアセスメントしていますが、幅広い年齢を対象とした放課後等デイサービスとして、アセスメント内容が十分ではないと感じています。	既存のアセスメントに加えて、今年度示された『総合的な支援(5領域)』の視点をアセスメントや活動に取り入れ、独自のアセスメントを実践していきます。
2	地域との交流が少なく、外出して活動する機会が少ない。	地域へ外出する際は、通常に加えて人数配置が必要となる点や、公用車の確保や外出先の選定など、工夫しなければならないため、機会が限られているのが現状です。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の催し物などの情報を積極的に取り入れ参加して行きます。 ・散歩や行事訪問(勤労感謝の日等)など、通常の活動を通して、近隣住民の方との継続的な交流の機会を重ねて行きます。
3			

事業所における放課後等デイサービス自己評価結果(令和6年度)

公表: 令和7年3月1日

事業所名: 児童発達支援センターはあと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0	◆令和5年度から拓心館(別棟)の一角でもサービス提供しており、スペースの確保や活動内容の充実を図っています。 ◆パーティションを使用しながら工夫して活動を行っています。また、必要な時は個室を利用するなど工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	0	◆マンツーマンで対応が必要となった際は見守りが手薄になるため、スタッフ同士で声を掛け合ったり、必要に応じて応援を依頼して対応しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	◆身障者用トイレが設置されていない為、車椅子の利用者さんの排泄が困難ですが、他事業所のトイレを使用する等工夫しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	◆毎月行われる個別支援会議で目標と振り返りを確認し、業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	◆毎年保護者向け評価アンケートを実施しています。保護者様の意向等を把握し、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	◆法人ホームページに公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0	◆第三者評価は実施できておりませんが、毎年青森県による実地指導及び書面指導を受けており、改善に努めています。
	⑧	職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	0	◆今年度も感染症のため研修参加の機会は少なかったですが、オンラインによる研修の機会を確保しており、今後も継続して職員の質の向上に努めて参ります。
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスの計画を作成しているか	4	0	0	◆適応行動尺度(Vineland)や感覚プロファイルの実施など、活用に努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	◆適応行動尺度(Vineland)や感覚プロファイルの実施など、活用に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	1	0	◆スタッフ間で共有しながら、活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	◆一人ひとりの支援目標や活動の目的を決めてプログラムが固定化しないよう毎回工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	◆滞在時間や人数に応じて課題を決めて活動を設定しています。

適切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	◆一人ひとりの状況に合わせて、個別活動や集団活動を組み合わせた計画を立案・実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	◆毎朝引継ぎを行い、支援内容や役割分担を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	2	2	0	◆支援終了後に毎回振り返りを行っています。 ◆支援終了時に振り返りができない時は、翌日に支援の振り返りを行いスタッフ間で共有を図っています。
	⑰	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	◆毎日、支援内容を業務日誌に記録し、検証・改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	◆半年に一度モニタリングを行い、個別支援計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	0	0	◆ガイドラインを参照し、様々な基本活動を組み合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	3	1	0	◆日頃から児童の支援に携わっているスタッフが担当者会議に参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等）、連絡調整（送迎時間の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	0	◆学校の行事や下校時間等は、主に保護者さんと連絡調整をしています。送迎時間の対応やトラブル発生時には、迅速かつ適切に対応しています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	1	◆現在、医療的ケア児の受入れ体制は整っていません。 ◆医療的ケア児支援者研修への参加を継続していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	0	◆必要に応じて、随時情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	0	◆必要に応じて適切に対応いたします。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	◆オンライン研修などを活用しています。 ◆多機能型であり児童発達支援センターと密に情報共有しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	1	◆児童クラブや児童館との交流の場を設けてはませんが、行事で外出した際は、他の子ども達と関わる場面もあり、振る舞いやマナーを学ぶ機会となっています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	◆児童発達支援事業や弘前市委託事業を通して、自立支援協議会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	◆その日の様子を連絡帳に記載したりお迎え時に伝えるようにしていますが、十分でない時もあります。保護者様の意向を確認しながら丁寧な対応に努めます。

保護者への説明責任等	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	0	1	◆保護者様から相談があった際は、随時相談支援を行っています。
	③0	運営規程、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	4	0	0	◆契約時やモニタリングの面談時に、丁寧に分かりやすい説明を心掛けています。
	③1	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	◆保護者様から相談があった際は、随時相談支援を行っています。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	1	◆保護者会は開催していませんが、行事等に保護者様も参加できるよう計画して参ります。
	③3	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	◆管理者に報告・相談の上、迅速かつ適切に対応しています。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	◆ホームページや広報誌による情報発信をしています。
	③5	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4	0	0	◆十分注意しています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意志疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	◆一人ひとりの方に応じた対応を心掛け、ご本人からの発信を逃さないようにしています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等の地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	1	◆事業所周辺で活動する際は、挨拶や交流を心がけています。 ◆例年、夏祭りなどを開催して地域の方を招待しています。
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	0	0	◆緊急時対応と感染症対応については、契約時に説明しています。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	◆毎月1回避難訓練を実施しています。
	④0	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	◆毎月、セルフチェックリストの検討や内部研修を実施しています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で放課後等デイサービス支援計画に記載しているか	4	0	0	◆身体拘束に該当する事案はありません。様々な場面を想定し、万が一に備えて、保護者様とのやり取りを記録するよう心掛けています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	◆契約時、アレルギーについて確認しています。

	④3	ヒヤリハット事例集を作成して 事業所内で共有しているか	4	0	0	◆毎月の会議で確認したり、ヒヤリハットがあった際は、報告書を作成し回覧しスタッフ間で共有して改善に務めています。
--	----	--------------------------------	---	---	---	--

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和7年3月1日

事業所名 児童発達支援センターはあと

保護者等数 29

回収数 20

割合 69%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	回答なし	ご意見	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制設備	①	子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか	20	0	0	0	—	◆令和5年度から拓心館でもサービス提供しており、令和7年度はさらに館内のスペースを拡充し、年齢に応じた活動の充実を図る予定です。 ◆見学はいつでも可能です。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1	0	0	—	◆必要な人員配置を行っています。 ◆職員研修(パート含む)の機会を確保しており、今後も専門性を維持、向上に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	2	0	0	—	◆バリアフリーに対応していますが、はあと玄関の階段や段差など、ご不便をおかけしております。
適切な 支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19	1	0	0	—	◆ご家族の意向やお子さんの状況に合わせた支援計画を作成し、支援の内容についても、保護者様に分かりやすい説明を心掛けて参ります。
	⑤	活動プログラムが固定しないように工夫されているか	20	0	0	0	—	◆お子様の個別の課題やその時の人数に応じて工夫しています。 ◆お子様の希望を聞いて設定しています(長期休み等)。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	12	2	0	■交流する機会はあれば良いが、感染症予防の為仕方ないと思う	◆実際の交流はありませんでしたが、地域のイベントや公共・商業施設などと一緒にあった際は、挨拶や交流にしよう努めています。
	⑦	支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	0	0	0	—	—
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来るか	20	0	0	0	—	◆毎日連絡帳にその日の様子を記載して伝えています。 ◆支援員が送迎する際は、その日の様子を口頭で伝え、ご家族と情報共有しています。
	⑨	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	20	0	0	0	—	◆半年ごとにモニタリングの面談を行っています。また、保護者様から相談があった際は、随時相談支援を行っています。

保護者への説明等	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	13	3	0	■感染症予防の為仕方ないと思う	◆保護者会組織はありませんが、保護者の方も参加・交流できるような活動を企画して参ります。 (R6年度実績:もちつき大会に4組参加)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	19	1	0	0	■苦情がないので分からない	◆苦情に至らないまでも、ご迷惑ご不便をおかけしている事もあると思います。 ◆契約時に、苦情解決窓口を複数ご紹介しています。 ◆保護者様から苦情や相談があった際は、管理者に報告の上、迅速で適切な対応をいたします。 ◆玄関にご意見箱を設置し、ご質問や要望に対応しています。
	⑫	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	19	1	0	0	■アンケートの回収方法が適切でないと無記名の意味がなくなるのでご検討願います	◆アンケートの回収方法について、事業所内で検討して参ります。 ◆アンケート等、文書の回収の際は、はあと玄関にある『ご意見BOX』もご活用いただけます。その他、郵送も受け付けております。 ◆お迎え時に保護者様へ伝達する際は、お子様を長く待たせないよう、事前に伝達を済ませてからお子様を呼ぶ等、配慮しています。 ◆不明な点や質問などが無いか、最後に確認するよう心がけて参ります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	2	0	0	—	◆ホームページや広報誌による情報発信に努めます。
	⑭	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19	1	0	0	—	◆『個人情報利用同意書』に基づいて、適切に取り扱っております。

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなどを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	2	0	0	—	◆緊急時対応や感染症対応について、契約時に説明しています。 ◆『安全計画』や『非常災害計画』を備えて玄関に掲示しています。また計画に応じた訓練や研修を行っています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2	0	0	—	◆毎月避難訓練を行っており、さまざまな場面(地震、不審者等)を想定した訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	0	0	■理由は不明だが、行きたがる日と行きたがらないひがある ■いつも楽しみにしている	◆今後も皆様からご意見をいただきながら、適切な運営に努めて参ります。 ◆ひとり一人に応じた対応を心がけ、ご本人やご家族が安心して通って頂けるよう、今後も業務改善に努めて参ります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	0	0	0	■いつもありがとうございます	